

和地域づくりの会設立までの活動経緯

和地域づくりの会は、平成27年に作成した和地区の「地域ビジョン（将来像）」を実現するための住民や各種団体が連携する「新たな地域づくり組織」として発足しました。その設立経緯は次のとおりです。

今後は、この組織を活用して、住民自ら考え自ら行動する「小学校区単位の地域づくり」を住民みんなで実践していく事とします。

1 和地区の地域ビジョンの作成（平成27年4月～12月）

和地区地域ビジョン策定会議（各区長、市議会議員、活性化研究委員会役員）が中心となり、地区内の住民や各種団体の代表者等の皆さんとの話し合いを通じて、地区の課題や問題を整理し、将来、和地区をどのような地域にしたいのかをまとめた「地域ビジョン」を作成しました。

2 和地区地域ビジョン推進会議の開催（平成28年6月25日）

地域ビジョン策定会議からバトンを受け、地域ビジョンを推進する仕組み（組織）を検討するための会議を開催しました。（会議出席者：各区長、市議会議員、活性化研究会委員会役員）

その結果、推進するための組織体制は、最終的には「小学校区単位の地域づくり組織」につながっていくものなので、当初から、地域ビジョンの推進だけでなく、住民自ら考え自ら行動する新たな地域づくり組織の構築を目指した取り組みにしていくことが必要という結論に至りました。そのため、地区内の主な団体等の代表者等計32名で構成する「和地区地域づくり組織設立準備会」を発足することにしました。

3 和地区地域づくり組織設立準備会の発足（平成28年7月～11月）

- ① 第1回設立準備会(7/26) ⇒ 設立準備会規約、役員を選出、組織イメージ図等について協議
- ② 第2回設立準備会(8/20) ⇒ 組織体制、規約(案)等の検討
- ③ 参画団体等を対象にした説明会の開催(9/26) ⇒ 参画していただきたい団体等への説明
- ④ 専門部会の開催(10/19) ⇒ 部会毎に役員を選出、役割の確認
- ⑤ 第3回設立準備会(11/24) ⇒ 規約・事業計画・事業予算(案)の作成、役員の選考等

4 新たな地域づくり組織の発足（平成28年12月～）

新たな地域づくり組織「和地域づくりの会」の発足

- ① 設立総会の開催(12/10) ⇒ 組織規約、事業計画、事業予算、役員承認
- ② 部会毎に地域ビジョン実現のための取り組みの検討と事業の実施等

※新たな地域づくり組織についてのQ&A

Q 区や各種団体の活動は、今後どう変わるのでしょうか。

A 区や各種団体の活動は、これまで通りですが、新たな地域づくり組織が発足し、区や各種団体が連携することによって、次のような効果が期待できます。

- ①和地区に一体感が生まれ、地域の事業運営などが円滑になります。
- ②和地区全体の話し合いの場ができ、地域の課題に対して、連携して対応できます。
- ③担い手不足などによって各種団体単独では難しくなった活動を、連携して実施することで、効率的に事業を実施できます。
- ④各種団体の重複しているあて職や事業を見直す(廃止、統合等する)ことができます。